

鉄道ジャーナル

2000年 8月号

No.406

もくじ



特集●幹線鉄道と急勾配の明暗

急勾配の旅路 11

勾配に挑んだ百年余の盛衰

甲信越のスイッチバックを見る 種村直樹／沖勝則 18

豊肥本線立野

三段スイッチバックの上り下り 松本典久／栗原隆司 30

連続勾配区間で活躍する

電気機関車EF64 三浦衛／長根広和 37

複線化と線形改良のあゆみ

近鉄大阪線新青山トンネル界限 塚本雅啓／山崎友也 44

函館本線・山線、の盛衰と迂回路としての今日 鶴通孝／目黒義浩 52

◆列車追跡シリーズ-509 E751系電車の1/2グリーン車で

新緑を駆けるスーパーはつかり 平澤崇／沖勝則 63

■特別企画

グリーン車 31年の移り変わり 編集部 72

◆鉄道政策ニュースを読む

整備新幹線の近年の動向 佐藤信之 82

RAILWAY TOPICS 88

下北交通 2001年以降に旧国鉄線転換の大畑線から撤退 89

●RJ FLASH 「カシオペア」にブルーリボン賞 98

JR旅客6社 夏の臨時列車運転計画 99

鉄道とともに50年 (95) 齋藤雅男 100

最新★ドイツ・スイス・フランス・イギリス

ヨーロッパ鉄道見聞録 前編 杉浦誠／沖勝則 107

戸袋窓の変遷 ドイツの場合 森隆 120

Overseas Railway Topics 121

スイスに振子電車ICNがデビュー 121

◆集中連載 ローカル私鉄 光と風と大地と①

近江鉄道 寺田裕一 125

◆線路のある街角 京葉線新木場・葛西臨海公園界限 金子明敬 130

JRグループ7社 2000年3月期決算の概要 144

パーク&ライドの定着で前進する

金沢市の交通政策 鈴木文彦 146

BUS CORNER 132

地形が険しい日本では脊梁山脈を越える横断路線ばかりでなく、海岸沿いであっても小さな山越えが多い。勾配は日本の鉄道の大きな特徴であるが、非力な機関車には重荷であった連続勾配も高性能の電車・気動車にはさして苦にならず、長大トンネルで貫く改良も進んで、以前ほどには勾配が列車運転上の隘路となることは少なくなった。ただし、山間部の路線は線形も悪く、沿線人口も少ないので、代替のルートがあれば近代化から取り残されてゆく傾向が見られた。今回、有珠山の噴火活動で不通になった室蘭本線の迂回ルートとして脚光を浴びた函館本線・山線であるが、単線で行違い駅も少なく、かつてのメインラインの面影も薄れた山線に高性能列車や長大貨物列車を多数運転する余裕はなく、輸送量としても到達時間の点でも限界があったし、普通列車をバス代行にするなど特別体制をとらざるを得なかった。勾配や曲線そのものが以前ほどは輸送上の障害でなくなった現在、幹線鉄道にできる限りの代替ルートを整備していくことは重要な課題ではないだろうか。

RAILWAY TOPICS Headline

■国土交通省の新組織固まる 14局195課に

■GWの利用 JR東日本・九州が増加

■摩耶ケーブルとロープウェイ 3月復旧へ

■室蘭本線 6月8日から通常ダイヤに復旧

■「びゅうコースター風っこ」営業運転開始

■JR貨物 ISO規格コンテナ搭載コキを新造

■E231系の近郊バージョンが営業開始

■東武鉄道の事業計画 複々線化が完成

■阪急 速度向上を機に宝塚線ダイヤ改正

■381系<くろよん>*稲沢線。経由で運転

■京都地下鉄～近鉄奈良間直通急行の人気上昇

■阪急でレールフェスタ 900形を動態復元

■「エーデル」山陰本線の臨時急行に活躍

■広島電鉄 4月29日改正にともなう車両転配

■名古屋市電・地下鉄保存館が開館

RAILWAY REVIEW 種村直樹 87

DIARY 2000/5 91

鉄道記事ざっくばらん 99

WIDE LENS 135

Junior Forum 140

新刊紹介 142

ズームレンズ／魚眼 143

CONTENTS 153

タブレット／読者論壇 154

こちら*ジャーナル編集部、/次号予告 156

表紙写真：上越国境の深い谷をゆく上越線

真島満秀写真事務所

編集・発行者

発行所

表紙デザイン

編集スタッフ

版下・DTP

印刷所

竹島紀元

(株)鉄道ジャーナル社

唯野信廣

宮原正和／三浦衛／鶴通孝

杉浦誠／平賀尉哲／平澤崇

(株)サン・ブレン

凸版印刷(株)